

市内NPO法人数	29 団体
当センター登録団体数	97 団体
当センター登録会員数	5,716人
8月来館者数	1,288人
8月印刷機利用枚数	29,584枚

H26年8月末日現在

# ひびき



発行枚数 380枚 発行人 龍ヶ崎市市民活動センター長 田沼信之

龍ヶ崎市市民活動センターは社会貢献活動を行う団体を支援するための施設です。  
会議スペース・作業スペース・印刷機・紙折り機・パソコン・多目的室等（1階）や大会議室・  
小会議室・パソコン室・和室・工作室（2階）・陶芸室（1階外倉庫隣り）がご利用いただけます。  
開館時間 = 午前9時～午後7時(日曜祝日は午後5時まで) 2階各室は夜間(午後10時まで)利用可能です。  
休館日 = 月曜日および年末年始

〒301-0004 龍ヶ崎市駒馬町2445 TEL 0297-63-0030 / FAX 0297-63-0571

E-mail r-suwan@titan.ocn.ne.jp URL <http://www11.ocn.ne.jp/~r-shimin/>

(Google又はYahooから「市民活動日本一」で検索→「龍ヶ崎市市民活動センター」をご覧ください。)

## 今月のトップニュース

### センター長の「目指せ！市民活動日本一」その20

#### 協働事業の成果その2 活動団体の居場所づくり(にぎわい)

龍ヶ崎市市民活動センターには現在200点以上の展示品が掲示されています。  
加えて、応接セットやテレビ等の備品類の提供もお受けし、有効活用させていただいています。  
これらはすべて無償提供または展示品であり、その多くは、定められた場所に思い思いの  
趣向を交えて、出展者自らによるメンテナンスが進められています。  
提供又は展示参加によりサポーターとしての意思が自然に生まれ、間接的な運営参加が  
スタッフとの一体感を創生しています。  
即ち、市民活動に対する支援センターとして位置づけされる「市民活動センターの運営」は市との  
協働事業に加えて多くの利用者との協働で運営されているのです。



作品は皆さんに見てもらいたい・・・練習して上手になったら演奏会で見てもらいたい・・・自慢したい。  
この当たり前の世話人活動をstartさせた施策が「市民活動展示館 茨城県NO. 1を目指して」でした。  
(2013年5月 vol. 45) 幸いにして、この施策を盛り上げてくれた、影の功労者が続々と現れ、  
展示活動は「類は友を呼ぶ」のことわざどおり、あれよあれよと展示品数が増加し、今や県内NO. 1を  
自負しています。市民活動センターでは可能な限り展示品を受け入れます。  
どうぞお気軽にお申し付けください。

#### 笠間市コミュニティビジネス講座受講の皆さんが訪問されました。



笠間市役所他の皆さん16名が市民活動センターを訪問されました。  
市民活動センターでは高齢者支援事業として、配食サービス「米ちゃん弁当」に当初から事業に関わりをもつ諸岡様による事業の説明と試食会さらに  
市民活動センター運営に関するNPO法人茨城県南生活者ネットと市との協働  
運営事業の紹介があり、その後活発な意見交換がありました。笠間市の  
皆さん、講師の方、ごくろうさまでした。

#### まちづくりポイント制度対象事業の紹介

#### 防災講演会

昭和56年8月24日小貝川が決壊した日を「市民防災の日」と決め、  
昭和57年から毎年防災フェアが実施されてきました。  
今年は流通経済大学に於いて防災研修会と防災講演会を開催されました。  
講演会は兵庫県立大学環境人間学部准教授 木村玲欧(れお)氏に、  
「21世紀前半の災害時代から龍ヶ崎を守る～私たちが確認すべき防災心理  
学・行動学入門」について、災害に対しての心構えや安心・安全は自分  
たちで作るものであり、「わがこと意識」をもち災害に備える事が大切だ！  
ということを大変わかりやすくお話いただきました。250人収容の会場は  
満席状態で防災意識の高さが伺えました。



市民活動センター主催事業

まいりゅう 小中学生 科学クラブ活動紹介



護衛艦 ラジコン 水採集艦 駆逐艦

左の作品は小・中学3人の生徒さんが龍ヶ崎発明教室の指導を受けて製作中の水質検査船団です。船体はペットボトルを使用しています。ラジコン操作により電池で風力プロペラを利用して推進する駆逐艦が湖を推進し、ロープで誘引された水採集艦（電池式石油ポンプ使用）で湖水をロボット採集する優れたものです。駆逐艦のトラブルに対応するための護衛艦（遭難救助艇）も製作したとのこと。これを市から借用した水質検査ユニットにて測定したら牛久沼の透明度は低いとの測定結果が得られたとのこと。目下、茨城県発明工夫展への出展を目指し、最後の調整活動に入っています。科学クラブの皆さんガンバレ！

市民活動センターふれあい活動

夜の「おしゃべりサロン」開催

世話役 活動センター長 63-0030

龍ヶ崎のシニアオヤジども！自慢話しませんか？

昨年12月にstartしたふれあいサロン「夜のおしゃべりサロン 男性限定」が龍ヶ崎コムハウスで開催されました。総勢12名。今回は登録団体の龍ヶ崎相撲甚句教室 伊藤代表(会員募集中)による甚句の傾聴から始まり、いつものとおり、皆さんの自慢話で喝采・・・次回 9月24日の例会は、パンフルート製作工房「杓越」を経営する宮崎さんの農業ガーデンで生ビール飲み放題・・・もぎたての野菜もうまいよ。当日は出し山の停留所集合です。お楽しみに・・・参加受付は市民活動センター63-0030まで



市民活動センターご利用方法の紹介

こんなご利用方法もあります。

夢の第9コンサート ピアノで合唱練習

アンサンブル花音 ごくごく内輪の発表会



市民活動センター主催事業

インターネット放送番組の紹介

輝いて生きる女性 「炎帝」鴻巣真木主宰

今月は現代俳句「炎帝」鴻巣真木主宰に登場願い、40周年記念句集やご自身の著書「句文集 遠花火(会員数70名)」創刊のご苦労話に加えて、多くの仲間に支えられて父の偉業を受け継ぎ、「楽しく書き、親しく語り、克つ勉強する」活動リーダーの輝いて生きる人生の喜怒哀楽を紹介します。  
40周年記念号よりセンター長一句選 紹介 「歩かねば私が消える寒夕焼」  
この番組は9月19日(金) PM8時から放送予定です。番組企画は市民活動センターで行いますので、面倒なことは一切ありません。出演希望の方は受付までお申し出ください。番組は市民活動センターホームページからご覧いただけます。



市民活動登録団体「猫の手」の活動紹介

市民活動センターの今月の予定

今年の夏も歴史民俗資料館で駄菓子屋を開催しました。



広報月刊紙「ひびき発行」	9月10日(水)
健康セミナー	9月21日(日)
木工教室	毎週日曜日
絵画デッサン教室	毎週火曜日
太陽光おしゃべりサロン	毎月第3水曜日
子育てはつらつサロン	毎月第3水曜日
ふれあいおしゃべりサロン	毎週最終水曜日
事業企画・戦略会議	毎月第3木曜日
インターネット放送放映	毎月第3金曜日
まいりゅう小中学生科学クラブ	毎月第3土曜日